



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1952号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL(055)976-6351 FAX976-6352
例会場 静岡県三島市梅名393-1 ブケ東海三島
TEL(055)984-0120
会長 野田 和秀 幹事 平出 利之



広重版画より 三島 朝霧

第2015回例会

2014.2.27雨

司 会 三田明宏君

ロータリーソング 「それこそロータリー」
指揮 登崎久夫君

会長挨拶 会長 野田和秀君

皆様こんにちは。ゲスト・ビジターの方々ようこそ当クラブへお越しくださいませ。澤村さんのゲストの阪井綾子様には、後程卓話をよろしくお願ひ致します。どんなお話が伺えるのか楽しみです。

さて、今月は40何年か振り的大雪にみまわれ、各地で想定外の被害ががっくり肩を落とされておられる人達がたくさんいらっしゃると思いますが、そんな中でつい先日閉幕したソチ五輪での浅田真央ちゃんの笑顔と涙は多くの人達に感動と活力を与えてくれました。昨今の日本人のスポーツ選手の世界を舞台にした活躍は本当に目を見張りますね。同じく結果責任を問われる政治の世界では、安部首相が我負けじとばかりに頑張っておられますが、あちこちで不協和音が醸し出され困ったものです。アクセルとブレーキをうまく使い分けて、長期の運転ができるよう願うものです。その為には何よりも経済政策が上手くいくことが絶対要件なんでしょうか。

ところで、皆様ご承知のとおり、去る2月23日はロータリー創設の日でもあり、また当地においては「富士山の日」としても周知されるようになりました。当クラブでは、この日を記念して、ミセス・ロータリーの会が今から19年前にスタートしています。私が入会しました関本年度ですね。来年は20周年です。苗栗RCとの中学生の交換研修といい、ミセス会といい。20年、30年という長い期間続けている活動も、ややもすると疲労現象が起きてくることも否めない状況かと思ひます。単年度での役務の引き継ぎの中で活力をもって継続していくことの難

しさを痛感しているところです。次年度への申し送りを含め、当事者間のコミュニケーションにできる限りの時間を割いて、前向きかつ決してあきらめないの気持ちをもって取り組んでいきましょう。皆様のご協力を重ねてお願いして、会長挨拶とします。

“こんにちは、ようこそ”
ゲスト 阪井綾子さん(澤村さんのゲスト)
ビジター 紀平幸一君(伊豆中央RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席率
前々回	40/45	88.89%	41/45	91.11%
今回	40/49	81.63%	会員総数	53名

欠席者 石井(良)君、大畑君、勝間田君、窪田君、佐野君、鈴木(郁)君、長田君、古川君、矢岸君

幹事報告

幹事 平出利之君

①3月6日(木)の例会の件

理事会 11時30分～ テーブルの席が変わります。
アシスタントガバナーの伊藤さんがお見えになります。

2013～2014年度
国際ロータリー会長
ロン D.バートン

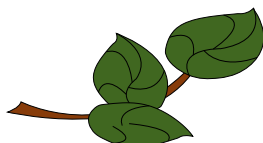
ロータリーを实践し、みんなに豊かな人生を

おめでとう

会員誕生日 前田(房)君、西本君
入会記念日 諏訪部(照)君
奥様誕生日 原君、鈴木(正)君、
石井(彰)君、遠藤(眞)君

スマイルボックス

- ◆紀平君(伊豆中央RC)、いつもお世話になります。
- ◆澤村君、本日はすばらしい卓話が回って参りました。宜しくお願ひします。
- ◆伊丹君、澤村様、お写真有難うございます。私事ですけれど3月1日より東静岡ディナーサービスを当社でやることになりました。今後ともご指導宜しくお願ひ致します。
- ◆Eテーブル、2月20日、Eテーブル会をいたしました。こぼれ話、四方山話、おもしろい話に花が咲きました。楽しかったです。残金をスマイルいたします。



地区協議会のお知らせ 次年度幹事 千葉慎二君

次年度事業のための地区協議会が開催されます。改めてご案内致しますが、出席対象者の皆様には、今からスケジュールの調整をお願い致します。

日時:平成26年4月6日(日)11:00~

場所:浜松グランドホテル

出席対象者:次年度理事並びに入会3年以内かつ
地区協議会未出席者

卓話

最近の従業員さんの望む職場環境

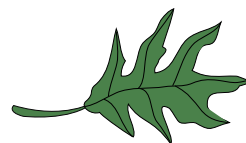
社会保険労務士 阪井綾子さん

私は一般の従業員として様々な仕事を経験しながら特定社会保険労務士の資格をとり現在に至っております。いわゆる会社に代わって社員とのトラブルを解決してゆくと言うことが主な目的です。まだ10年位の経験しかないのでありますが、そんな中、一年二年と育て上げた社員がいつも簡単に辞めてゆくという現実の中でどうしたらこの問題を少しでも食い止めることができるのかと考えた時次の様なことを少しでも実践していったらと考えられます。まず全ての従業員に完璧を求め無いということです幹部は一握りで良いのです優秀な人ばかりいると揉めます。何を観てあげ何を評価するかお互いに考えるヒントを与え続け関わってゆくことではないのかなと思います。期待し過ぎず期待する。会社のオーナーさんに必要な事と思われれます。そしてもう一つ大事なことは褒めて上げてください。褒めて引っ張り上げ気持ちを持続させる。先は長いのです。何か嫌な事ない?やりたい事ない?それはどうしたらできる?等、等言っている意図を理解させる絶妙なバランスではないかと考えられます。是非こんな事をきっかけに良い人材を集められる参考になりお役に立てればと思います。

卓話者

澤村康子君

本日私の卓話が回ってきたのですが、阪井綾子さんより皆様にお話しをお願いしました。今迄素晴らしい卓話の数々を聞かせて頂いた中で近年印象に残っていますのがすでに退会され残念ですが黒田一さんの被災地福島からの誌の朗読、橋本裕子さんの仏教の伝承、有名野球選手のここだけしか聞けない秘話等等。三島西ロータリーだからこそ聞けた卓話と確信しております。



(週報担当:遠藤眞道)